

プログラム

活動紹介

10時30分～12時 A会場(1Fセントラルコート)
(受付10時～)

10:30～10:35

開会あいさつ

10:35～10:40

基調講演「人をつなぐ未来を拓く『龍谷の森』」

講師：谷垣岳人氏

京都大学政策学部准教授
里山学研究中心長
「龍谷の森」里山保全の会副代表

京都府福知山市出身。幼少期から虫取りに明け暮れた雑木林や水田が後に里山と知る。かつての里山林「龍谷の森」での生物調査や里山保全活動や環境教育を20年以上継続している。2015年からは、京丹後市で絶滅危惧種のゲンゴロウ類を保全する米作りを農家と協働で行っている。

基調講演「人をつなぐ未来を拓く『龍谷の森』」は、下記よりお申込みの上、オンラインにて動画をご覧ください。ここでは、その概要をご紹介します。(フェス前後の一定期間、動画視聴可能です)

10:40～11:40

活動紹介

出展する団体が活動を紹介します。

11:40～11:45

活動紹介への講師からのコメント

11:45～11:50

活動紹介の終わりのあいさつ

11:50～12:00

集合写真

目的

滋賀県の南部を中心とした大学、企業、団体、行政機関等が集まり、里山里海や森里川湖海のつながりをテーマに発信・交流する機会です。出展者・来場者の交流を通じて、里山里海でのワクワクする取組に出会ったり、森里川湖海に関わる多様な人と情報交換して、これからの里山里海での共創につなげることを目的としています。



展示

10時～17時

A会場(1Fセントラルコート) B会場(2Fセントラルコート側ブリッジ)

森・里・湖、里山里海に関わる多様な団体が活動について展示します。スタンプラリーで会場を巡ろう!

10時～13時は展示のみ。
13時～17時に展示の解説を行います。

出展者

京都大学フィールド科学教育研究センター
公益財団法人イオン環境財団
「龍谷の森」里山保全の会
パナソニックグループ 草津工場「共存の森」
草津市環境政策課
森・川・田んぼプロジェクト(大阪産業大学)
森里海と文化研究会(京都大学)
滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖保全再生課
特定非営利活動法人まるよし
滋賀県立膳所高等学校
滋賀県立高島高等学校 科学探究部
立命館守山高等学校

「新しい里山・里海 共創プロジェクト」京都大学フィールド研×公益財団法人イオン環境財団

里山里海 つながるフェス

@イオンモール草津

ワークショップ

13時～16時30分 A会場(1Fセントラルコート)

パナソニックグループ 草津工場「共存の森」、
森・川・田んぼプロジェクト(大阪産業大学)、
公益財団法人イオン環境財団
滋賀県立高島高等学校 科学探究部

2025

11.9日 10:00～17:00
イオンモール草津

イベントスペース

A会場(1Fセントラルコート)

B会場(2Fセントラルコート側ブリッジ)

(〒525-0067 滋賀県草津市新浜町300番地)

アクセスは、イオンモール草津公式ホームページの「アクセスガイド」をご覧ください。 <https://kusatsu.aeonmall.com/>

【基調講演の視聴(オンライン)】

ウェブページからお申込みください。※11月6日(木)締切。お申込み時に登録されたメールアドレスへ動画視聴のURLをお送りします。

申し込み方法

【活動紹介】申込不要。当日会場に直接お越しください。

【展示】申込不要。混雑が予想される場合は、入場制限などを行います。

【ワークショップ】企画内容により、申込が必要な場合があります。詳しくはウェブページでご確認ください。

主催

京都大学フィールド科学教育研究センター、公益財団法人イオン環境財団

お問い合わせ

京都大学フィールド研 新しい里山・里海 共創プロジェクト お問い合わせ受付担当

TEL: 075-753-6420 Mail: fserc-collabo-contact@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

※受付時間は、平日8:30-17:15となりますので、ご了承ください

イベントのウェブページはこちら▶

